避難生活に光 突然の訪問

小笠原選手(鹿島アントラーズ)気仙へ
「何とか皆さんのために」

Jリーグ鹿島アントラーズのMFで、大船渡高校出身の小笠原満男選手(31)が18日、東日本大震災で壊滅的な被害を受けた気仙両市を訪れた。「何かできることはないか」と駆けつけた小笠原選手は、避難生活を送る住民や、避難所となっている母校・大船渡高校の職員らに声をかけ、復興へのエールを送った。住民らは目を輝かせ、訪問先は活気に溢れた。

母校の大船渡高校を訪問する小笠原選手㊥＝猪川町

小笠原選手は大船渡高校時代の3年間、大船渡市内で暮らした。妻のかおりさん(31)の実家も陸前高田市小友町にあることから、親戚や気仙の状況を気遣い、レンタカーを使って気仙入りした。

18日は避難所となっている陸前高田市立第一中学校、県立大船渡高校、猪川小学校などを訪問。「困っている人たちがいる。自分に何ができるか」として、大船渡市役所にも相談しに訪れた。

母校の大船渡高校では、鈴木晃彦校長らと懇談し、被災状況を詳しく聞いた。その後、職員らに励ましの言葉をかけ、校舎内の雰囲気は一気に活気づいた。

同校では、第2体育館が避難所となっている。避難生活は1週間が過ぎ、住民らの肉体的・精神的な疲労もピークに達している。

電気が復旧した地域が増え、余震も落ち着いたことから日中時間帯に避難所を離れる住民も増えている。一方、移動手段がない子どもたちは施設内で過ごし、テレビも見ることができない中、退屈そうな表情を見せる姿も少なくない。

こうした中、小笠原選手の突然の訪問には、住民も驚いた様子。子どもたちは自ら握手を求めるのは恥ずかしそうにしていたが、励ましの言葉を送る小笠原選手の姿に、目を輝かせていた。

小笠原選手は、被災直後、なかなか気仙の親族や関係者と連絡をとることができなかったが、知人の一人が大船渡消防署に設置された緊急電話で連絡をとり、被災状況を伝えたという。状況を聞くにつれ「なにか行動したい」との思いが強まり、計画も定めないまま自らで運転し、気仙に駆けつけた。

東日本大震災の影響で、すでに開幕したJリーグも中断となり、チームも一時解散となった。鹿島アントラーズのホームグラウンドで茨城県鹿島市にあるカシマスタジアムも被害を受け、休止期間は定まっていない。

小笠原選手は「まちが無くなってしまって非常に残念だが、何とか力になりたい。皆さんのために行動したいと考えている。訪問するだけで元気が出ると言ってもらえるのはうれしいです」と話していた。

避難者が身を寄せる体育館にも入り、エールを送った＝同

避難所に保育室
幼児持つ家族向けに
米崎町

陸前高田市米崎町の米崎小学校には、地域住民ら250人が避難。避難所の手伝いや食事のみの人を加えると総勢290人余りに上る。

食事は市の配給のほか、各地からの支援物資や地元農家から寄せられた米などで炊き出しを行い、提供。ただし、避難生活も1週間が経過して長期戦になる可能性が高まってきたため、今後は朝晩2食の提供も考えざるを得ない状況と本部では頭を抱えている。

水は自衛隊などの給水車によってまかなえており、電気は小学校を含む町内の一部で16日から復旧。避難者らは体育館に畳や体育用のマットを敷き、その上で寝泊まりをしているという。

館内は土足可にしていることもあり、土やほこりがたまってきたことから、18日は避難者を挙げて清掃作業を展開。少しでも快適な避難生活が送れるよう、拭き掃除や畳の移動などを行った。

こちらでは乳幼児を持つ家族が寝泊まりするための「子ども保育室」を校舎の一角に設置。近所の保育園からおもちゃや子ども用の布団などを借り受けて用意し、3世帯が生活している。日中は避難所や家での作業に追われる避難者の子どもが遊びに来ることもあり、避難者らは「とてもありがたい」と話している。

避難者の一人である50代の女性は「薬や生活用品が足りず、困っている。これからストレスなどで体調を崩しやすくなるので、体をより大事にしなければ」と気を引き締めていた。

子どもたちが遊ぶ専用の「保育室」＝米崎小学校

孤立状態徐々に改善
救援物資待つ避難者
気仙町
長部地区

大津波発生直後から孤立状態となっていた気仙町長部地区。18日までに同地区に至る同町今泉地区などのルートでがれき撤去が進んで自動車の往来も可能となり、孤立からの解放に避難住民たちにはひとまず安堵(あんど)の表情が広がった。

宮城県境の同地区は大津波発生により陸前高田市内方面からのルートが寸断され、各避難所では開通までの間、住民らが米や燃料を持ち寄りながら励まし合ってきた。

このうち、地区内で最も多い約350人が避難している長部小・保育所・コミュニティセンターでは、無事だった各戸から米を集め、自家水の提供も受けながら食事を確保。電気や水道は未復旧で、日中は校庭の一角で木を燃やして暖をとるなどし、日没後はろうそくの明かりを頼りに地域単位でまとまって過ごしている。

ルート確保を受けて自衛隊の給水車などの支援の手が入ってきた。福伏の菅野征一さん(66)は、「上鹿折と矢作を結ぶ道は生きているが市の対策本部では車で往復4時間もかかる。燃料もなくまさに陸の孤島だった。鮮魚類を積んだ冷凍車が避難しており、サンマ300箱分などもいただくなどしながら、みんなで持ちこたえてきた」と1週間を振り返った。

厳しい状況は続いているが「大船渡あたりまでガソリンが多く届いているとの情報も聞いており、救援物資に期待できる状況になったのでは」と、幾分安心した表情で話していた。

徐々に孤立状態解消が進んでいる長部地区の避難所＝長部小

捜索の範囲広がる
気仙町への経路確保で

大津波発生から1週間が経過し、壊滅的な被害を受けた陸前高田市気仙町の気仙川河口付近でも捜索活動が本格化してきた。

河口に近い気仙町今泉地区。近世の気仙郡の中心地として栄えた宿場町のたたずまいは今はなく、がれきと泥に埋もれている。

気仙町の沿岸部でも捜索活動が本格化＝陸前高田市

被災地離れ、帰国
気仙の中国人研修生

大船渡市の水産会社などで学んでいた中国人研修生たちが18日午前、被災地を離れ中国に向かった。

帰国の途についたのは、大船渡、陸前高田両市にある水産加工会社や食料品会社などで学んでいた中国の大連などの女性研修生73人。

今月11日の巨大地震と大津波の際、研修生たちの多くは職場にいたが、いち早く避難して全員無事だったという。

研修生たちは、岩手県財務振興センターが用意した2台のバスに分乗し、地元の人たちの見送りを受けながら帰国の途についた。

一行は、新潟空港に向かい、成田空港を経由して中国にもどるという。大船渡市では、ほかにも中国からの研修生およそ150人が帰国の準備を進めている。

大船渡市身元不明遺体情報

行方不明者(18日現在)

大船渡市

▽赤崎町跡浜＝千葉ツネ子
▽赤崎町＝野々村ジュン、野々村ダイ、伊藤たかふみ
▽大船渡町永沢＝鎌田令子
▽赤崎町清水＝志田ともゆき
▽同永浜＝むらかみふみお、しだせつこ、しだせつこ、こまつすえ、すずきたかこ
▽三陸町越喜来＝佐藤信一、及川弦、及川ときわ、坂本ミワ、坂本由美子、熊谷裕子、刈谷勝美、水野祐子、今野しげお、中村ヨシ子、中村あき子、羽柴ちひろ、千葉鉄男または哲男、菊地ひろし、中村信勝の母、及川きみこ、及川源二郎、かんのひろしの妻、くぼた福男
▽猪川町前田＝千田晃
▽三陸町綾里小路＝炭釜義政
▽広田町根崎＝高松るり子、高松ユキ子
▽赤崎町後ノ入＝佐々木司
▽同永浜＝しだまどか、きんのきょうこ
▽赤崎町勤務＝たかはし恵子、よしかわのぶこ
▽よしだあやこ、よしだたけひと、佐々木かつひろ
▽オオトク丸＝はたけやまさだじ、はままつけんじ
▽末崎町大浜＝大和田幸江、大和田恵、大和田とし子
▽セメント関連(船員)＝すずきてるゆき
▽北上市和賀町＝高橋清忠
▽赤崎町大洞＝チバチエコ
▽赤崎町＝シダマサト、コマツイチロウ、キンノシゲ
▽大船渡町野々田＝エビナスンゴ
▽盛町内ノ目＝浅野正子
▽大船渡町台＝横山京子
▽赤崎町大洞＝千葉日出男、千葉千栄子、船野美由紀、船野来夢、船野優真
▽大船渡町笹崎＝菅原文子
▽赤崎町後ノ入＝佐々木勇八、佐々木トシ
▽末崎町中野＝戸羽豊子
▽赤崎町長崎＝志田登美男
▽大船渡町笹崎＝岩渕伊和夫
▽末崎町山根＝山中真喜子
▽猪川町冨岡＝シダミツコ
▽大船渡町茶屋前＝平山光子
▽赤崎町大洞＝三浦幸子(こうこ)
▽日頃市町坂本沢＝佐藤克政
▽マルタツ社長＝熊谷ツトム
▽東直行、東ヨウエツ
▽気仙苑＝シダヨウノシン
▽石橋祥子(サチコ)
▽千葉ダイスケ
▽松原苑＝熊沢ユウコ、鎌田サイコ
▽前沢勤務＝シダユウスケ
▽高田町砂畑＝菅野幸男
▽大船渡町台＝小野繁
▽盛町下舘下＝大友孝男、大友ノリ子
▽立根町萱中＝千葉洋子
▽末崎町平林＝中嶋弘基
▽三陸町越喜来仲崎浜＝横石とみ子
▽大船渡町笹崎＝志田時久
▽猪川町長洞＝池之上定吉
▽大船渡町赤沢＝平山常夫

住田町

▽世田米窪田＝阿部チヨ子
▽同西風＝岩城直俊
▽同大渡＝佐々木信雄
▽同天風＝磯谷サツキ
▽同柏里＝遠藤一郎
▽同子飼沢＝大久保山人
▽下有住中上＝多田栄子
▽上有住八日町＝菊池ミキ
▽同松山＝紺野仁
▽下有住新切＝佐々木トメ
▽同高瀬＝金野スマエ
▽上有住八日町＝小泉謹一郎
▽世田米小口洞＝中里繁雄

陸前高田市

【高田高校】
▽1年＝村上航太、紀室由樹子、三宮真美、戸羽南、平野実結、細川麻衣、佐藤光希、中野智哉、林寛平、泉詞、高橋健太、新沼浩昭、新沼宏輝
▽2年＝山本雄矢、佐藤春花、佐藤南、千葉舞、岩城直俊、今野文陽、石川唯、菅野真実、熊谷有美、佐藤可奈子、佐藤千明、柴田勝美、臼井優、菅野敬太、吉田翔、菅野美咲、村上晴香、畠山雅斗、荻原佳穂、熊谷沙夕李、村上華、熊谷剛毅、臼井和也、荻原健、加藤翼、熊谷貴大、鈴木一昌
▽3年＝村上郁巳、井上千菜実、菅野睦、小松万純、齋藤希、佐々木由香、志田美穂、菅原早織、高橋明日香、塚田しのぶ、寺嶋唯乃、遠野夏奈、戸刺舞、長澤由香里、和田知美、佐藤嘉浩、高橋颯、高橋佳希、千葉大介、千葉崇弘、村上貴一、米谷広之、伊藤瞳、井野翔子、及川慧子、大和田光、北村泉、津田佐和子、戸羽成美、菅野寿貴、橋本滉太郎、細谷翔大、今川麻梨子、大和田夏生、小島真鈴、小田春菜、澁佐円花、鈴木彩香、太田弘樹、菅野隼人、紀室翔平、熊谷俊洋、佐々木佑太、吉野慧輝、磯谷美夢、岩渕なぎさ、小島沙智、菅野翔子、村上貴子、横山景子、大森裕貴、熊谷晃、船本祐介、後藤葉月、須藤奈緒、新沼伶美
▽教職員＝毛利(小野寺)素子